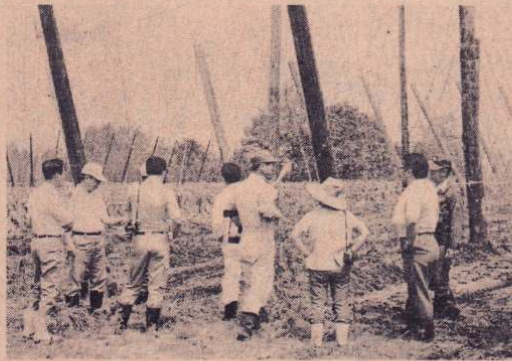


7月8日の降ヒョウ被害7億円を超す

7月20日

対策本部設置



収穫目前のホップも葉が全部落ちてツルだけ

7月8日午後4時頃東北部を襲った集中豪雨は、地域によってはヒョウまじりの強い雨となり、各地で農作物に甚大な被害を蒙りました。

本市でも、農作物主産地の二井田、真中、下川沿地区ではビー玉大の降ヒョウにより、水稲をはじめ畑作物、果樹等ほとんどの農作物がその直撃を受けました翌9日の市をはじめ農業共済組合、改良普及所等関係機関の調査によりますと、その被害総額は7億円以上にのぼっています。

この被害を作物別でみますと、水稲が673ヘクタールで4億4,936万円、野菜、豆類の畑作物が55ヘクタールで1億4,820万円、ホップが12ヘクタールで6,000万円、果樹が8ヘクタールで4,000万円、それにタバコが7ヘクタールで1,974万円の被害となっています。

水稲は間もなく出穂期、ホップや果樹は収穫を目前にしていただけに、降ヒョウ被害の農家へ与えたショックも大きく市では被害農家との連絡を密にし、農業関係機関ともども、その後の対策や指導説明に力を注ぐとともに、7月20日には市をはじめ市議会、農協、農共、農委などの関係機関、それに農業生産団体代表者などで構成する「降ヒョウ被害対策本部(本部長畠山市長)」を市役所農林課内に設置し

ウ被害の農家へ与えたショックも大きく市では被害農家との連絡を密にし、農業関係機関ともども、その後の対策や指導説明に力を注ぐとともに、7月20日には市をはじめ市議会、農協、農共、農委などの関係機関、それに農業生産団体代表者などで構成する「降ヒョウ被害対策本部(本部長畠山市長)」を市役所農林課内に設置し



タバコの葉も穴だらけで収穫不能

- ・技術対策
 - ・生産資材の確保
 - ・営業計画及び生産設計の指導
 - ・損害評価の適正化・共済金早期支払い
 - ・天災融資の早期発動と融資枠の確保
 - ・各種制度資金の償還条件の緩和
- 以上について早急に対処し、関係機関への働きかけを行っています。

上川沿公民館新築に着手 今年10月下旬に完成予定

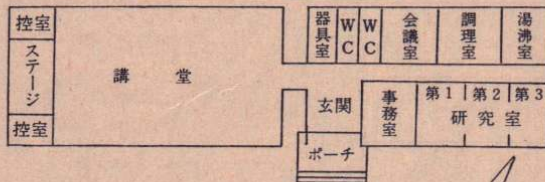
市立上川沿公民館新築工事の起工式が7月16日に畠山市長をはじめ、工事関係者それに地域代表者出席のもとに行われ、いままさに工事が進められています。現在の川沿公民館は、昭和32年に建設されたもので、建物の老朽化が著しく、十分な公民館活動が出来ないこと、それに地域住民の強い要望もあって新築

することになったものです。

新公民館は、現公民館から約200m離れた国道103号線沿い、池内の警察官駐在所斜め向いに建築中で、総面積が761・7平方mの木造平家建モルタル造り(講堂は鉄骨造り)となっています。総工費は5,346万円で、建物工事はダイユウハウスkk(大塚秀代表取締役)電気設備工事は(有)藤原電気工業(藤原文男代表取締役)、それに給排水設備工事は坪谷施設工業kk(坪谷義郎取締役社長)がそれぞれ担当します。

完成予定は今年10月下旬とされ、研修室、会議室、調理室、図書室、それに9人制バレーコート1面がとれる広さの講堂などが適切に配置され、さらには、約60台分の駐車場も設置された近代的な公民館が誕生することになり、生涯教育の推進や地域住民相互の親睦に大きく役立つものと完成が期待されています。

上川沿公民館新築平面図



国道一〇三号線

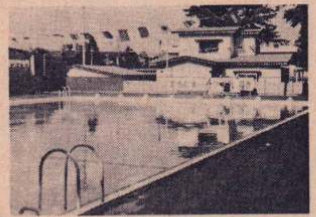
こんにちは! 保健婦です

夏の育児

夏の酷暑で赤ちゃんは体調をくずし、病気や事故の原因につながります。次のことに注意して、上手な育児で健康に夏を過ごしましょう。

- ・カ、ハエを防ぐこと
カヤハエは伝染病を媒体します。赤ちゃんを守るには、カとり線香や殺虫剤よりもカヤが一番いいようです。
- ・温度の調節を図ること
クーラー使用の場合は、吹き出しを直接からだにあてたり、冷え過ぎのないよう、外気との温度差を5度前後に保ち、ときどき換気をしましょう。
- ・アセモの注意
アセモが出た場合は1日2〜3回行水させ、シーツ、枕カバーは毎日とりかえ、ツメはよく切ってあげましょう。後頭部に出たときは水枕がよいですが、首を冷さないよう注意しましょう。
- ・海水浴よりも水遊び
ばい菌が多く、強い紫外線の海水浴場よりも、庭先でたらいやビニールプールで水遊びをさせましょう。

城南小にプールが完成



市立城南小学校に水泳プールが先月完成しました。

同プールは、校舎東側の市道をはさんだ、森林組合等のあった用地に、今年5月から建設していたもので、25m、8コースのアルミニウム製プールとなっています。

総工費は、更衣室、シャワー室等の付属建物も含めて3,438万2千円で、株式会社伊藤組が工事を担当しました。

同校では、水泳の授業は今まで青少年プールを使用して行っていたもので、この完成により不便が解消、夏休みに入った児童たちは大喜び、連日賑わいをみせています。

市民のみならず、こんにちは!
暑中お見舞いを申し上げます。

老いてますます盛ん

厚生年金東友の会(会長 田畑市蔵さん)10周年記念式典がありました。この会は厚生年金生活者が一堂に会し、生活状況や年金のあり方、年金事務の効率化など情報の交換を行う会だそうですが、席上、田畑会長さんは大いにハッスル、「年金生活者は、不況とインフレでとても生活が苦しい、この際政治にもっと関心を高めて生活を守る権利を行使して行こう」と訴えていました。

私も全く同感です、今日の社会を築きあげてくださったのは、政治家でもないし、社長でもありません。それは年金生活者である労働者であったのです。その貢献者である年金生活者に、金がないから我慢して欲しいということは、「親を粗末にする子」に等しいことです。年金制度の充実と老後の生甲斐を求めて、現役の私たちは全力をあげましょう。(7月4日)

水も有資源で〜す

7月5〜6日の両日、日本水道協会東北地方支部総会が、約500名のお客様をお迎えして当大館市で開かれま

した。集まった方々は異口同音「水が不足で困っている」「水道は立派に出来たが、借金の返済に困っている」ということでした。

当市でも同じです。幸いにも前任者に大変ご難儀をいただき立派な水道施設を完成させていただきました。水の消費量の多少で、その地方の文化や民度がわかる



といわれています。そうかも知れません。しかし、その言葉の裏返しは、使い捨ての高度経済成長論があるのではないのでしょうか。

水だって資源に限りがありません。ただではありません。みんなで工夫し、心がけて節水につとめてほしいものです。(7月6日)

災いを転じて……

7月8日は日曜日でしたが所用があつて出勤していま

した。午後4時過ぎ、まるで洪水でもあったかのような強烈な雨、はては水害かと思いました。消防署に電話をし降雨量を知らせていただくことになりましたが「上四羽出に落雷があつて全員出勤中」という、間もなく真中地区の和田訂さんから電話が入る。「4時10分から約30分間大変な降ヒョウで農作物に大被害」ということでした。

土木課長には水害調査を依頼、農林課長と同伴してヒョウ害調査へ、ナスやピーマンは裸で、リンゴは落果、梨果、ホップには葉が1枚も残っていない、葉たばこ、イネも葉の形をしていない有様。

御見舞いの言葉もなく、とにかく早急に対応しようとじて庁内に帰って課長と用談。翌早朝「白鳥」で出果、県庁で関係者に実態を訴え、調査方をお願いし、直ちに上京し農林水産省にも陳情をして来ました。

市では被害者に対し、資金対策、技術対策、税の減免対策など万全を期すため、対策本部を設置しました。

いずれにしても、この災いに屈することなく、来年以降に尾を引かないために共に頑張りますが、全市民的に被害者に激励を送っていただきたいと思ひます。

本格的な夏のシーズンに入りました。夏の健康と夏休み中の子供さんの事故がないよう、くれぐれもよろしくお祈りします。(はたけやま)

石油、電気、ガス……を

毎月5日は国税相談日 時間・午前10時〜午後4時